

Case01

## 株式会社 タナベ刺繍

事業計画名

# 統合生産管理システムへの移行による 高付加価値型事業への転換

近年、百貨店などの高級ブランド衣料の販売が好調で、受注が増加しているが、従来のマンパワー主体の体制では、「多品種・小ロット」「短納期」という顧客ニーズに対応しきれなくなっていた。そこで自社ノウハウをもとに、「統合生産管理システムへの移行」を図り、生産性を向上させることとした。

### 取り組みの経緯



これまでは、営業管理表や生産計画表の作成、画像の保存などは、汎用アプリケーションを使用。仕様書や図面などは紙媒体であったため、営業、生産管理、製作など部門間の情報共有が難しかった。入力ミス、仕様書や図面の紛失、古い情報の混在などで、余計な時間や手間を要した。書類の保管場所も課題であった。そこで、クラウドベースで独自の生産管理システムを構築することとした。

### 実施内容

独自のシステムに生産管理業務を集約し、社内外を問わずアクセスできるようにした。デザインや生産計画、進捗状況を、パソコンやタブレットを使って、従業員全員で共有する。弊社は、高級ブランドに特化した特殊刺繍で、西日本1位の生産能力を有している。量産設備15基を備え、1枚辺り平均加工賃1,000円の刺繍加工を月に20,000枚生産できるが、さらなるシェア拡大を目指す体制を整えた。



### 成果



生産に関する作業すべてを統合し、共有できるため、作業待ちの時間は削減、顧客への納期回答や製造部への指示も迅速になった。過去ファイルを多角的に絞り込み、並べ替え検索ができるので時間短縮も。また、確認作業や勘違いによるミスなどが減ったことで、業務が円滑になり利益が向上した。ヒューマンエラーによる残業もなくなった。顧客サービスの向上により、受注拡大も見込んでいる。

代表者メッセージ



代表取締役社長  
田部 智章

### 驚きと感動の刺繍で笑顔をつくる 刺繍とは一体何でしょう？

古来、日本において、刺繍はお守りでした。小さな子どもの服に施したり、戦時中には「千人針」にしたり、刺繍は「人の想いや願い」なのです。

当社の刺繍にも、想いや願いがあります。私たちの刺繍を見て、たくさんの人に笑顔になってほしい。たくさんの人に楽しんでほしい。たくさんの人々が優しくなってほしい。私たちは、もっと刺繍(仕事)を楽しめる会社、人が自然と集まるおもしろい会社、この会社でよかったと思える会社、にすることを目標にしています。

企業情報

所在地	香川県東かがわ市西村1023
TEL	0879-25-5108
設立	1982年12月
代表者	田部 智章
業種	刺しゅう業
従業員数	26名
事業内容	高級ブランドのアパレル対応に特化した特殊刺繍



あるお客様から  
「どこからどこまでが刺繍ですか」  
と質問されたことがあります。

その方にとって刺繍は、ワンポイントやハンカチのイメージだったのでしょうか。しかし当社の商品を見て、「これも刺繍？刺繍がよくわからなくなりました」と感激されました。私どもにとって当たり前と思っていた技術が、人の価値観を変えるほどのクオリティーだったことに、気づかされたうれしいエピソードです。